

和田岩坪遺跡（第2次）発掘調査 現地説明会資料

令和4年（2022）9月3日 土曜日

（公財）和歌山県文化財センター

（公財）和歌山県文化財センターでは、和歌山平野農地防災事業名草排水機場建設工事に伴う和田岩坪（わだいわつぼ）遺跡の発掘調査を実施しています。和田岩坪遺跡は、和田川及び名草川沿いに立地しており、平成30年度に実施した和田岩坪遺跡の発掘調査では、弥生時代～古墳時代前期の自然流路（河川）が確認されています。

前回の隣接地で実施した今回の調査では、前回に引き続き古墳時代前期（今から約1700年前）の自然流路が確認されました。自然流路からは多量の自然木とともに曲物（まげもの）、鍬（くわ）、杭などの木製品が出土しました。また、古墳時代前期の土器や漁に使われた土錘（どすい）、祭祀（さいし）に使われたと考えられる有孔円板（ゆうこうえんばん）、鳥形土器などが見つっています。この他、古墳時代中期の須恵器（すえき）や鎌倉時代の瓦器（がき）なども出土しました。



調査地遠景



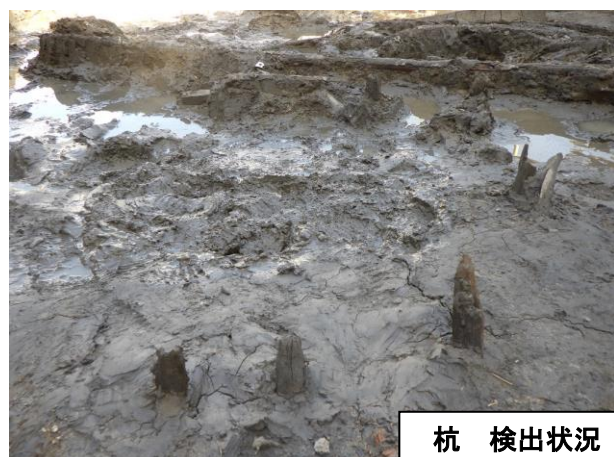
木質遺物出土状況



石列（護岸）



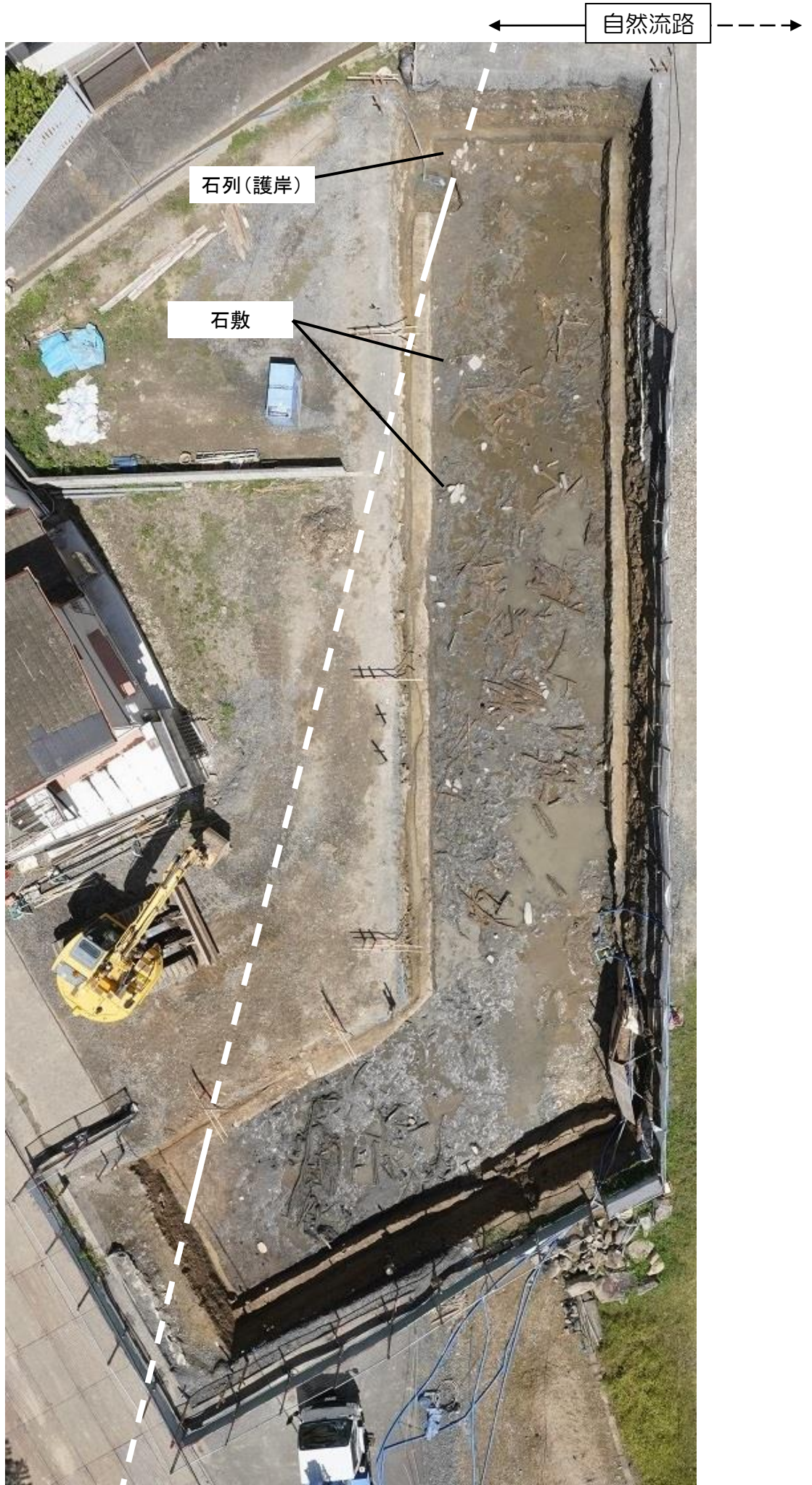
石敷と鍬未成品



杭 検出状況



鳥形土器出土状況



調査区 全景写真



甕 (かめ)



小形壺 (つぼ)



小形甕 (かめ)



高杯 (たかつき)



須恵器 (すえき)



瓦器 (がき)



鳥形土器?



マダコ壺か



ミニチュア土器



土錘 (どすい)



石杵 (朱付着)



有孔円板 (滑石製)



木製品（曲物）



木製品（鋏）



木製品（鋏）



木製品（鋏未成品）



木製品（板状）



木製品



木製品



木製品



木製品



木製品



木製品（木錘）



ひも状の樹皮



種実（モモ）